

8. 表彰(功績賞、功労賞)の選考概要

本会は、令和元年度に策定した「JTA ビジョン」を踏まえ、令和3年度から新規事業として「表彰制度」を設け、トンネル技術の発展に特に顕著な功績があったと認められる会員に「功績賞」を、また本会の発展に特別の功労のあった会員に「功労賞」を授与することとした。

令和2年11月12日から令和3年1月29日までの期間、令和3年度表彰の推薦を受け付けたところ、功績賞5件、功労賞2件の推薦があった。

推薦内容に関して、本会理事会で慎重に選考を行った結果、功績賞3名、功労賞2名の受賞者を決定した。

受賞者については、令和3年6月8日(火)に開催する本会定時総会において表彰する。

令和3年度表彰者

表彰種別	表彰者(敬称略)	表彰業績
功績賞 3名	今田 徹 (東京都立大学名誉教授)	日本の複雑な地質条件に合わせたトンネル技術の体系化に関する功績
	奥田 庸 (元日本鉄道建設公団、 東亜建設工業株式会社)	都市部における未固結地山を山岳工法で地表面沈下量を抑止しながら掘削する技術(工法)の開発と適用
	首都高速道路株式会社	横浜環状線建設事業におけるトンネル技術
功労賞 2名	久多羅木 吉治 (東亜建設工業株式会社)	長年にわたり本協会の各種活動に参画し、諸行事を積極的に実施するなど、事業発展に大いに貢献した業績
	株式会社土木工学社	日本トンネル技術協会誌「トンネルと地下」の永年の発行功労

注;表彰者の所属は、推薦時のものである。

令和2年度施工体験発表会 優秀発表者(審査結果)

第86回(山岳)ならびに第87回(都市)施工体験発表会に係る発表者の表彰について審査した結果、下記のとおりとなった(詳細は会誌2021年5月号に掲載)。

第86回(山岳)施工体験発表会

「課題克服に取り組んだトンネル工事—新技術、創意工夫、周辺環境への配慮—」

開催日:令和2年12月7日(月) 開催場所:機械振興会館(リモート併用開催) 発表者:13名

<最優秀賞>

受賞者 木野村 有亮 (株)大林組 四国支店明神山トンネル工事事務所主任

発表論文 小土かぶり土砂地山における支障物件点在箇所条件下での山岳トンネルの施工—新名神 四日市トンネル—

<優秀賞>

受賞者 戸澤 信吾 飛鳥建設(株) 北陸支店白山甚之助Ⅲ期作業所工事主任

発表論文 標高2000mの国立公園特別保護地区内における排水トンネルの施工—甚之助谷地すべり対策排水トンネル工事—

<優秀賞>

受賞者 小山 武志 (株)大林組 大阪本店犬打峠トンネルJV工事事務所所長

発表論文 各種前方探査を組み合わせた地山評価により長大トンネルを突破—北陸新幹線 新北陸トンネル(奥野々工区)—

<奨励賞>

受賞者 油谷 晃佑 五洋建設(株) 東北支店与部沢トンネル工事事務所

発表論文 鉄道に近接する急傾斜斜面を有する坑口部の施工—国道106号 与部沢トンネル工事—

第87回(都市)施工体験発表会

「都市における各種制約下でのトンネル、地下構造物工事—新設、改良・再構築の施工事例—」

開催日:令和2年12月8日(火) 開催場所:機械振興会館(リモート併用開催) 発表者:6名

<最優秀賞>

受賞者 安井 克豊 清水建設(株) 土木東京支店土木生産計画部工事長

発表論文 供用中の滑走路直下を横断するシールド工事の計測管理—東京国際空港 際内トンネル他築造等工事—

<優秀賞>

受賞者 秦 裕彰 (株)奥村組 奥村・TSUCHIYA建設共同企業体清瀬シールド工事所所長

発表論文 巨礫混じりの礫層における超小口径・長距離シールド—東京都水道局 多摩北部送水管(900mm)新設工事—

<奨励賞>

受賞者 富樫 真美 東京地下鉄(株) 改良建設部第二工事事務所

発表論文 営業線地下鉄トンネルにおける新駅の設置工事—東京メトロ日比谷線虎ノ門ヒルズ駅設置工事—